高崎山通信

お待たせしました

2025. 夏号

episode1 高崎山の夏

高崎山の夏といえば・・・
子ザルたちが楽しみにしているプール！
今年のプールは７月19日から８月31日までを予定しています。
皆さんも子ザルたちがプールで泳いだり、潜ったり、水遊びをして涼んでいる様子をぜひ楽しんでください。

そしてもう一つ！サルたちが楽しみにしている「セミ」！セミはサルたちにとって、夏にしか食べることができない貴重な食材です！柵がない園内だからこそ、サルたちが野生のままにセミなどの昆虫を食べている場面を見ることができます。

一方で、サルたちにとって最大の難敵は暑さ！ 暑さが苦手なサルたちは木陰で涼んだり、冷たいコンクリートの上に寝そべったりして暑さをしのぎます。

夏ならではの様々なサルの様子を見に来てください！

episode2 サルの子育て

夏は、ニホンザルにとって子育ての季節です。冬の間に自由恋愛を行うサル社会では父親が分からないので、母ザルだけが子育てに奮闘します。基本的に一回の出産で一頭の赤ちゃんザルを生むので、犬や猫のように一度にたくさんの赤ちゃんザルのお世話をすることはありませんが、母ザルは赤ちゃんに24時間付きっきりです。さらに、母ザルたちは出産の影響で毛替わりの時期が遅れるので、夏の間、冬毛のまま子育てをしなければなりません。暑さが苦手なサルにとっては、大変なことです。

そんな母ザルの苦労の甲斐もあり、赤ちゃんザルたちはすくすくと成長します。生まれてすぐに歩けない赤ちゃんザルは、生後１週間程すると歩く練習を始めます。練習はとても単純です。母ザルは赤ちゃんザルを地面に置くと、少し離れた位置から頷くように赤ちゃんザルに呼びかけます。すると、赤ちゃんザルは母ザルにしがみ付きたいので、一生懸命、身体を動かします。その間、母ザルは赤ちゃんザルを見守ります。この歩行練習を繰り返すことで、１ヶ月もすると、自分の力で歩けるまでに成長します。

母ザルに見守られながら、小さな赤ちゃんザルが一生懸命歩く様子は、とても健気で可愛らしく見えます。今年も猛暑が続く夏になりそうですが、みなさんも一緒に赤ちゃんザルの成長を見守りませんか？

episode3 新入りスタッフの縁側日記

令和７年４月から職員として保全業務担当班で働いている中村です。私は５年間、会計年度任用職員としてこの高崎山自然動物園に勤めていました。入職するまではサルが園内にいるのは当たり前だと思っていたので、初めて出勤した時に園内にサルがいなかったのを見て驚いたのを今でも覚えています。

ではサルはどのようにして山から下りてくるのか？ですが、実は私たちが山の中に入ってサルを探し、見つけ次第サル寄せ場へ誘導しています。通常であれば、サルたちは餌をもらうために、私たちが誘導すればすぐにサル寄せ場に現れるのですが、山の実りが多い時期になるとサルたちは山のおいしい食べ物に夢中で、サル寄せ場まで誘導するのが難しくなります。野生の動物なので行動の予測が難しいため、遠方からお越しいただく方にはぜひサルの出現状況をホームページ等でチェックしていただきたいです。

サル寄せ場にサルがいない場合でも、サルが山から下りてくる瞬間は普段あまり見る機会がない事なので、サルが出てくるまで待つのも高崎山の楽しみ方の１つなのかなと個人的には思ったりもします。

皆さんもぜひ自分だけの楽しみ方を、この高崎山自然動物園に探しに来てみてください！

episode4 ナルト、群れを替えました!!

2025 年 5 月 2 日、B 群第 3 位だったナルト（推定 19 才オス）が B 群から除籍されました。
始まりは 3 月頃、B 群の所属であるにも関わらず C 群と一緒に過ごすナルトの姿が見られるようになり、4 月にはナルトが C 群の中心部に堂々と座っている姿を確認しています。

高崎山自然動物園には現在、B 群と C 群の 2 つの群れが存在し、それぞれ別々に行動しています。B 群には 584 頭、C 群には 301 頭のサルが所属しています。どちらの群れにも大人のオスが在籍しており、通常は同じ群れのメスと恋をします。しかし、時には別の群れのメスザルを好きになることもあり、オスザルとメスザル、そして B 群と C 群との間で、複雑な関係が生まれる場合もあります。

そもそもオスザルは一生同じ群れに留まることはなく、結婚というルールも無いので、新しい子孫を残すために違う群れへ移るとされています。一方で、メスザルは基本的に生まれた群れから出ていくことはありません。

ナルトは、2025 年 3 月に C 群のケヤキ（24 才メス）と仲良くなっていて、その決定的な瞬間を写真に収めています。実はこのケヤキ、C 群で一番ケンカが強く、周りから恐れられているので、ナルトがケヤキと仲良くなった影響は C 群の中で、とても大きかったようです。違う群れから堂々と入って来たナルトを、C 群のサルたちは追い出したくても「ケヤキが恐くて追い出せない！」といった状況でした。

さらに、C 群の第 1 位から第 3 位までのオスザルたちが、B 群のメスザルに興味を持っていて、半日は C 群を離れている状態が続いています。これも、ナルトが堂々と C 群に入ることが出来た理由の一つです。

とはいえ、第 1 位から第 3 位のオスザルたちが C 群に戻ってくると、ナルトは隅っこでおとなしく過ごすようになります。

現在、C 群の多くのメスザルたちはまだナルトと距離を取っています。それでも、ケヤキを始めとする中心部のメスザルたちから熱い視線を送られているナルトは、少しずつ C 群に馴染むのではないかと思います。

これからも、C 群とナルトの様子を温かく見守っていきたいと思います。

C 群ケヤキ（左）とナルト（右）

ナルト移籍後の B 群順位表

順位	個体名
1 位	オオムギ
2 位	クリス
3 位	マルオ
4 位	ショット
5 位	サンダー
6 位	ナイト
7 位	ダテ

episode5 敬老ザルの紹介

ニホンザルの寿命は 20 年から 25 年ほどです。現在 30 才を越えたご長寿ザルを紹介します。

B 群 コンヤクおばあちゃん
1991 年 5 月 25 日生まれ 34 才
人間の年齢で概ね 110 才

若い頃から小麦拾いが上手なサルでした。
今でも手先は器用で、普段から年齢の近い
ヒトエおばあちゃんと毛づくろいをしている
姿に癒されます。

B 群 ヒトエおばあちゃん
1992 年生まれ 33 才
人間の年齢で概ね 106 才

全身白っぽい毛並みのサルです。
普段はゆっくりと歩きますが、イモ取り競争の時間は
走ります。イモを美味しそうに頬張る姿に注目です。

B 群 サヤカおばあちゃん
1993 年 7 月 23 日生まれ 32 才
人間の年齢で概ね 102 才

生まれつき両腕が不自由であり、普段から二足
歩行のサルです。
出産・子育ての経験もあり、逞しく生きる姿に
勇気づけられます。

国立公園 高崎山自然動物園
〒870-0802 大分市神崎 3098-1　TEL097-532-5010　FAX097-536-2500
E-mail info@takasakiyama.jp　http://www.takasakiyama.jp/

見てみて！ スタッフブログ・フェイスブック・Instagram・Youtubeで高崎山自然動物園のサルの出来事を紹介しています。

来てきて！ **大分市内の小学生・中学生は入園無料**です。学生証などを見せて入園してください。